

第13回アートin高瀬 芸術祭のお知らせ

毎年「アートin高瀬 彫刻展」を開催してきましたが、今年は崇城大学美術学科のご協力により、絵画展を行うことになりました。蔵ホール内の絵画展示は初めての企画となります。美術館や展示ギャラリーとは違った雰囲気の会場で、ゆったりと芸術の秋をお楽しみください！

11月19日(日)～12月3日(日) 観覧無料

- ◆開催時間 午前10時から午後7時(最終日は午後3時まで)
- ◆場所 高瀬蔵多目的ホール
- ◆協力 崇城大学芸術学部美術学科

本年10月1日より NPO法人高瀬蔵 がすべての管理運営を行うことになりました。

高瀬蔵は平成12年に所有者の猿渡家より「町の活性化に役立ててほしい」との旨で玉名市に寄贈されました。寄贈された建物(猿渡家住居肥料倉庫)は商店街振興の目的で活用するため、平成16年に玉名市より玉名商工会議所に譲渡され、さらに中心市街地活性化法に基づき検討を重ねた結果、国、県、市からの協力、助成によって多目的ホールと飲食施設からなる「高瀬蔵」として改修、整備されました。

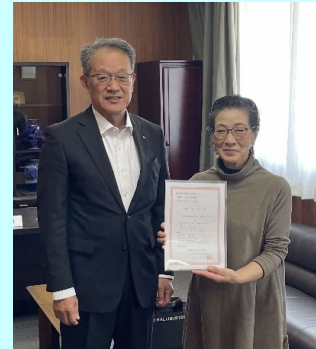
平成17年の開館以来、高瀬蔵は玉名商工会議所の所有管理の下、NPO法人高瀬蔵が「くらしの文化継承と創造拠点」を基本コンセプトとして町の歴史文化を学び、楽しさ感動を提供し、まちの活性化を目指すことを目的に運営してまいりました。

この度、高瀬蔵がさらに主体的かつ積極的な運営に携わることができるよう検討をかさね5月18日の通常総会において議案として提出、検討の結果、賛成多数で承認を頂き、表題の通り、本年10月より運営と管理を一元化し、高瀬蔵のすべての業務をNPO法人高瀬蔵が行うことになりました。

これによりさらに事業展開がスムーズに行われ、会員が自覚と責任をもって、皆様により一層、親しみ楽しんでいただくことができる「高瀬蔵」を目指して参りたいと存じます。

これまでの18年の歩みを振り返りつつ、新たな心構えをもって関係者一同頑張りますので会員の皆さまの更なるご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

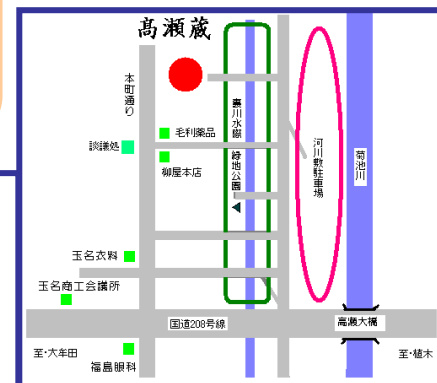
理事長 猿渡 公予



会議所との高瀬蔵権利書引渡式

会員拡大のお願い

会員の皆様方にはNPO法人高瀬蔵の事業運営につきまして、絶大なるご支援とご協力をいただき有難く感謝申し上げます。本年で開館18周年となりますが、年を経るごとに会員やスタッフの減少が懸念される所です。つきましては、会員の皆さまより新規会員やボランティアスタッフの方のお誘いを頂きますようお願いいたします。(事務局)



NPO法人 高瀬蔵

熊本県玉名市高瀬 155-1 (〒865-0025)
 TEL・FAX 0968-72-2480
 E-MAIL info@takasegura.jp
 URL http://takasegura.jp
 開館時間 10:00～22:00(イベント開始時間により変更あり)



◆◆◆ 開館18周年 ◆◆◆

高瀬蔵まつりを開催しました!

8月19日(土)、コロナ禍のなか開催を見送ってきました周年事業ですが、感染症5類変更を受けて3年遅れて「高瀬蔵まつり」として、昼間は子供向けワークショップ、夜は大人の部として納涼ビールまつりを開催しました。

(昼の部)高瀬DIYくらぶ

新型コロナも落ち着き、久しぶりの夏休みイベントです。夜に「納涼ビールまつり」が開催されましたが、同日の昼間に木製ブックスタンドを製作する「高瀬DIYくらぶ」というワークショップを企画しました。(株)ウッドスペースの協力により、材料はある程度加工したものを事前に準備しました。当日はのこぎりや木材を切断、インパクトドライバーでビス留めして組立、最後に紙やすりで磨き上げ完成となります。2時間で完成できる内容としましたので、子供から大人まで気軽に楽しめる催しとなりました。自主事業によるDIYイベントは初めての企画でしたが、今後も夏休みイベントとして継続していきたいと思っております。(坂井)



(夜の部)納涼ビールまつり

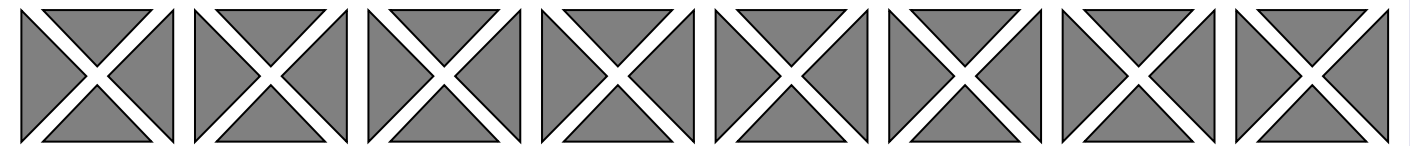


夜の部は、納涼ビールまつりを開催しました。

久しぶりのイベントを大いに盛り上げようと、スタッフ一同準備にとりかかり、当日は華やかなフラダンスに目を奪われそうになりながらも席を一杯埋めたお客様の対応に追われていました。

猛暑続きで納涼とはいかなかったものの、お客様の笑顔とフラダンスとビールに心地よい酔いを感じた一夜でした。

(猿渡)



サン村田JAZZバイオリン&トークライブ



PIANO 豊田隆博 VIOLIN サン村田 語り 小出史

コロナ禍で何もかも延期や中止になっていましたが、やっと、やっと賑やかにドリンクを傾けながら音楽を楽しむライブを10月28日(土)に開催することができました。

チケットの売れ行きにハラハラしながら当日を迎えましたが、スタートの時間には、たくさんのお客様で急きょ席を追加、ワンドリンクのビールやワイン、コーヒーを手にしたお客様が大蔵にあふれ、心地よいJAZZのメロディーとリズムを楽しんで頂きました。

サン村田さんのトークでは、諸外国と比べた日本の文化の素晴らしさを力説され、鎖国したがいじゃ? と極論まで飛び出し、バイオリンと豊田隆博さんのピアノのセッションでは、JAZZに詳しくないものでもそのリズムと音色に胸が高鳴り、小出史さんの語りや熊本弁まっだしヤンソン、枯れ葉では親近感を覚えるなどおまけ感溢れるカッコよく、優しく心地よいJAZZライブのひとつでした。(猿渡)



高瀬界隈巷間噺

菊池川の宝探し～生きもの観察を楽しもう～

9月30日(土)、高瀬界隈巷間噺第24話「菊池川の宝探し～生きもの観察を楽しもう～」を開催、また、午前中にはいだてん玉名のご協力でSUPの無料体験会がありました。小学校の運動会と重なり、ホールでのお話には少なめの参加者でしたが、河原での生きもの観察の時にはたくさんのお友達が来てくれました。いそうな場所やタモ網の使い方なども教わりながらの生きもの観察、ニホンウナギなど絶滅危惧種の生きものも見つかりました。網を投げたらボラやスズキ、マハゼなど美味しそうなお魚も。

生きものだけではなく、人々の暮らしを伝える縄文土器や古代の土師器、須恵器などのほか、江戸時代のお金「寛永通宝」なども見つかりました。参加者の皆さんは大喜びでした。

川と親しみ、川がある暮らしを考えるきっかけになるといいですね。

ご協力いただいた西日本技術開発、玉名市歴史博物館などの皆さま、ありがとうございました。(竹田)



次世代エネルギー～核融合発電を中心に～

10月20日(金)、有明工業高等専門学校教授の竹内伯夫さんをお迎えして、高瀬界隈巷間噺第25話「次世代エネルギー～核融合発電を中心に～」を開催しました。

私たちの暮らしに欠かせない電気、まずは現在の発電方法と、火力発電・原子力発電・再生可能エネルギーなどのエネルギー源それぞれのメリット、デメリットなどのお話から、その後模型用のモーターを分解して、発電の仕組みを学びました。

最後に次世代エネルギーとして、核融合発電についてのお話。なかなか難しい内容ですが、わかりやすく教えていただきました。

なお、会場からは玉名大好き人間としての竹内さんの話を聞きたいとの声も。次も楽しみにしておきましょう。(竹田)

